

# 平成 25 年度当初予算における重点施策

平成 25 年度は、昨年度に引き続き安全・安心で活力あるまちづくりを進めるため、後述の「平成 25 年度主要施策等一覧」にある項目に沿って、各種施策を積極的に展開してまいります。

その中でも、特に優先して取組を進めてきた「防災対策関連分野」と、地域経済の活性化、交流人口の拡大、雇用の場の確保を図る「経済・雇用対策関連分野」の施策について、今年度も継続して重点的に取り組んでまいります。

## ■防災対策関連

### 1 住民の避難行動の支援

- 防災関係経費（防災訓練支援事業） 1,000 千円  
各町会等での避難訓練の実施を促進、津波浸水 3D 画像を作成し研修等で活用
- 防災関係経費（避難支援事業） 3,190 千円  
津波避難所等標識板の設置、保育所・町会・自治会などへの防災ラジオの配布

### 2 避難所の環境整備の促進

- 福祉避難所機能確保促進事業費 2,500 千円  
災害時要援護者のための福祉避難所の機能確保に向け災害用間仕切りセットを購入
- 防災関係経費（避難所機能強化事業） 8,897 千円  
市内 69 避難所に非常用食糧や防寒対策用品等を計画的に配備

### 3 原子力防災

- 原子力防災関係事業費 2,214 千円  
全国瞬時警報システム（Jアラート）を自動起動させ災害情報を指定避難所等へ伝達するシステムなどの資機材等を整備

### 4 災害に強いまちづくり

- 校舎等改築事業費 659,210 千円  
（手宮地区統合小学校、山手地区統合小学校）  
安全・安心な教育環境の確保及び災害時の指定避難場所の確保
- 〔※平成 25 年 1 定（平成 24 年度 5 定）補正予算（繰越明許費）〕
  - 桜小学校の校舎、屋内運動場の耐震補強及び大規模改造 289,059 千円
- 病院統合新築事業（災害拠点病院） 5,233,097 千円  
小樽病院と脳・循環器・こころの医療センターを統合し新市立病院を建設
- 上下水道施設整備事業費 740,920 千円  
配水管・汚水管整備など災害に強い上下水道施設の整備
- 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費 5,000 千円  
市内 135 橋について修繕等の必要性を点検し維持管理計画を策定
- 銭函地区河川防災事業費 68,000 千円  
ポンナイ川、谷地川など銭函地区 5 河川の土砂を取り除き大雨等による浸水被害を防止
- 市営住宅改善事業費（若竹住宅 1 号棟耐震・リモデル工事） 300,000 千円  
若竹団地 1 号棟の耐震・リモデル事業を実施
- 消防救急無線デジタル化事業費 14,100 千円
- 高機能消防指令センター整備事業費 13,000 千円  
消防救急無線のデジタル化に対応するための施設等整備
- 機動力増強・近代化事業費 67,102 千円  
災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（5t）の導入

## ■経済・雇用対策関連

### 1 小樽観光の振興

#### (1) 観光客の誘致推進

- 小樽国際インフォメーションセンター事業費 10,000千円  
平成24年度から外国語対応窓口を運河プラザ1か所に集約し総合窓口を開設
- 国内外観光客誘致実行委員会補助金 3,000千円  
海外からエージェント等を招へいするほか、首都圏や札幌での観光プロモーションを実施
- 東アジア圏等観光客誘致広域連携事業費補助金 5,000千円  
中国からの富裕層とMICE誘致に向けてゴルフ大会を誘致するほか、新たに札幌市などとの連携によりタイからの観光客誘致を推進

#### (2) 新たな魅力づくり

- 旧国鉄手宮線整備事業費 31,500千円  
中心市街地の新たな観光資源として旧国鉄手宮線を整備（中央通～臨港線）
- 〔※平成25年1定（平成24年度5定）補正予算（繰越明許費）〕
  - 旧国鉄手宮線を整備（中央通～臨港線） 56,700千円
- 地域資源を生かした小樽観光の魅力アップ事業費 9,135千円  
祝津地区の「食」に関する資源を軸に新たな観光ビジネスモデルを構築し、時間消費型観光を推進
- (株)小樽観光振興公社出資金 130,000千円  
海上観光の推進（小樽観光振興公社の観光船の老朽化に伴う新造船への更新）
- 小樽kawaii ティーパーティー実行委員会補助金 350千円  
国内や欧米にも広がる「kawaii（カワイイ）」をキーワードとしたイベントを開催
- 北運河再開発プロジェクト協議会補助金 300千円  
北運河地区の将来像など整備に係る基本構想策定のため、商工会議所を中心に組織する協議会に補助

### 2 クルーズ客船誘致に向けた環境整備

#### (1) 客船の誘致推進

- 環日本海クルーズ推進事業費 1,820千円  
日本海側拠点港に選定された小樽港、伏木富山港、京都舞鶴港3港が連携してクルーズ客船の誘致活動や情報収集等を実施
- 小樽港クルーズ推進事業費 6,185千円  
市や民間等からなる協議会を設立し、小樽・北後志観光をPRするセミナーの開催など、クルーズ客船の誘致活動や受入体制を強化

#### (2) 大型クルーズ客船に対応する施設の整備

- 港湾計画改訂事業費 8,240千円  
第3号ふ頭の大型クルーズ客船対応岸壁を早期に整備するための「港湾計画の軽易な変更」に必要な大型客船航行安全対策調査などを実施
- 第3号ふ頭岸壁改良事業費 102,850千円  
第3号ふ頭13～15番岸壁の老朽化対策と併せてクルーズ客船に対応するため係船柱などを改良
- 岸壁附帯施設改修事業費 27,150千円  
勝納ふ頭2・3番岸壁の老朽化対策と併せて大型クルーズ客船に対応するため係船柱などを改良
- 〔※平成25年1定（平成24年度5定）補正予算（繰越明許費）〕
  - 勝納ふ頭2・3番岸壁のエプロン舗装ほか 100,600千円
- 港内泊地浚渫事業費 12,000千円  
土砂などの堆積により浅くなった岸壁前面の泊地の必要な水深確保のための浚渫<sup>しゅんせつ</sup>

### 3 企業誘致の推進

- 「小樽市企業立地促進条例」の改正  
企業のニーズを捉えた効果的な優遇制度とするため、進出する企業や既存企業に対する支援制度を拡充
- 企業立地トップセミナー関連事業費 2,724千円  
企業立地を促進するため市長によるトップセミナーを大阪で開催するほか、トップセールスを実施
- 食関連企業誘致DVD制作事業費 5,000千円  
企業立地を促進するため、食品関連業種をターゲットとして企業誘致DVDを制作

### 4 地場企業の振興

#### (1) 地場企業の活性化

- 東アジア等販路拡大支援事業費 3,050千円  
新たに海外へ商品を輸出する際の手続費用や商談会・展示会への出展費用を助成
- 「小樽産品」販路拡大支援事業費 5,800千円  
販路拡大を支援するため、道外の展示会への出展や小樽単独物産展の開催を支援
- 住宅リフォーム助成事業費 21,200千円  
住宅リフォームに要する費用の一部を助成し住環境の整備と市内産業の活性化を推進

#### (2) ブランド力の強化

- 小樽ブランド力推進事業費 6,993千円  
顧客目線を重視したブランド商品開発に向けたコーディネートを継続的な販路確保とともに実施
- 地場産品導入促進事業費 2,100千円  
地域資源であるガラスの周知と活用促進を図るため小学生の卒業記念としてガラス製品の製作体験を助成

### 5 雇用対策

#### (1) 新規学卒者等の就職支援

- 高校生就職スキルアップ支援事業費 1,260千円  
主に高校1・2年生を対象に、市内企業への定着を図るため就職活動の実践能力向上事業を実施
- 新卒未就職者等の地元定着を目指した地域人材育成事業費 15,000千円  
新卒未就職者等を就職により地元で定着させるため、市内企業が求める人材として育成

#### (2) 雇用創出・対策事業

- 海岸不法投棄監視及び環境保全事業費 10,000千円  
海岸の景観保持及び漁業被害の防止を図るため、海岸線の不法投棄監視及び漂着物等の回収、運搬、処理を委託により実施し、環境保全事業に適した人材の発掘と精通した人材を育成
- 潜在的保育士等掘り起こし事業費 8,548千円  
保育所での児童の入所や特別保育実施に必要な保育士の確保を図るため、中長期間稼働していない潜在的保育士等に公立保育所での勤務を経験させ、復職を円滑化
- 新卒未就職者等の地元定着を目指した地域人材育成事業費(再掲) 15,000千円  
新卒未就職者等を就職により地元で定着させるため、市内企業が求める人材育成を委託により実施
- 食関連企業誘致DVD制作事業費(再掲) 5,000千円  
企業立地を促進するため、食品関連業種をターゲットとして企業誘致DVDを委託により制作
- 滞在型観光推進事業費 4,587千円  
滞在型観光の推進を図るため、地域観光資源情報(食、イベント、観光施設等)や散策コースに関する情報の収集と、観光情報宣伝物や散策マップの作成・発行を委託により実施
- 観光客動態調査事業費 2,865千円  
戦略的かつ中・長期的な観光施策を展開し観光産業の活性化を図るため、国内外からの観光客の動態について、アンケート調査等を行い、市が雇用する職員が当該施策の基礎資料を作成

- 観光広告プロモーション事業費 4,830千円  
道央圏や海外からの観光客誘致促進のため、新聞・雑誌等を活用した広告掲載、ブログ更新等を委託により実施
- 小樽港クルーズ推進事業費（再掲）（総事業費6,185千円のうち） 2,061千円  
クルーズ振興による地域の経済成長と観光振興を図るため、市が雇用する職員が船社・旅行者等への小樽港PRや情報収集、寄港地ツアー作成等を実施
- 海水浴場・観光イベント等クリーンアップ事業費 2,000千円  
市内8海水浴場等と観光イベント「おたる潮まつり」会場を巡回しながら、散乱ごみの収集・集積を委託により実施
- 市内一円砂箱補充事業費 1,000千円  
市民との協働による急坂路線を中心とした凍結路面对策を充実するため、市内一円に設置している砂箱に、委託により砂小袋を補充
- 於古発川店舗落雪対策事業費 650千円  
於古発川店舗（妙見市場）の屋根からの落雪による事故や側道の通行阻害を防止するため、屋根の雪降ろし及び側道の除排雪を委託により実施